

科目名		授業形態	担当教員名	
救急医学概論		講義	小山 泰平	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	3 年次	前期
授業の目的・概要				
救急診療では、理学的所見だけでなく、画像診断も重要な役割を占めている。多様な患者を受け入れ、時間的制約がある救急医療の現場で、どのように検査を行い、診断治療に役立つ情報を提供できるのか。診療放射線技師が救急医療に携わるために必要な用語、知識、検査を行う際に必要な撮影技術を修得する。				
授業の到達目標				
①救急医療で使用される専門用語およびその定義について説明する。 ②診療放射線技師が救急検査に携わる際に、必要な知識、撮影技術を説明する。 ③救急医療における代表的な画像所見について、指摘し、同定する。				
授業計画				
回	内容			
1	救急医療とは 専門用語の定義と解説			
2	内因性疾患における救急撮影 I			
3	内因性疾患における救急撮影 II			
4	内因性疾患における救急撮影 III			
5	内因性疾患における救急撮影 IV			
6	外傷診療における救急撮影			
7	外傷診療における救急撮影			
8	その他救急疾患			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
改定第3版 救急撮影ガイドライン		日本救急撮影技師認定機構	へるす出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				
授業概要項目は、進度によって変更する場合がある。				